味の素食の文化センターへようこそ。

食文化という言葉がまだ一般的ではなかった1979年に味の素株式会社が「食文化」活動を開始し、1989年に食文化に関する研究支援と普及・啓発を目的に味の素食の文化センターを設立しました。以来、食文化研究者や食文化に携わる方々と複数の事業を継続して行っていきます。近年は2013年の「和食」とユネスコ無形文化遺産登録をはじめ食文化が注目され、食のグローバリゼーションも進む中、我々の役割も益々重要になっています。今後も事業の深化を図り、食文化の発展を通じて、人々の豊かで健康な食生活の形成向上に貢献したいと願っております。皆様の温かいご理解とご支援をお願い申し上げます。

理念

「食」情報の収集・公開ならびに研究助成を通じて、食文化分野の発展を目指します。

5つの事業

<table>
<thead>
<tr>
<th>公開施設運営</th>
<th>フォーラム運営</th>
<th>出版</th>
<th>研究助成</th>
</tr>
</thead>
</table>

| 沿革 |
| 1979年 |
| 1. 味の素株式会社nette活動開始 |

| 1989年 |
| 1. 財団法人味の素食の文化センター設立 |

| 2004年 |
| 1. 高輪に移転 |

| 2013年 |
| 1. 国間府の認定を受け公益財団法人へ移行 |

| 2015年 |
| 1. 味の素創立100年記念出版 |

| 2016年 |
| 1. 財団法人設立10周年記念出版『食・食の文化』出版 |

| 2011年 |
| 1. 食に関する機関のデータベース公開 |

| 2014年 |
| 1. 江戸時代食譜データベース公開 |

| 1991年 |
| 1. 「食の文化ライブラリー」オープン(味の素株式会社京橋) |

| 2004年 |
| 1. 「食の文化ライブラリー」移転(高輪) |

| 2004年 |
| 1. 公開展示開始 |

| 2011年 |
| 1. 食に関する機関のデータベース公開 |
公開施設運営

食の文化ライブラリー

1989年以降、当財団が収集してきた食文化やその周辺分野の書籍、雑誌、学術論文、映像資料などを所蔵した食の専門図書館です。研究や教育、食関連の仕事関係の方をはじめ、一般の方にも幅広くご利用いただいています。

江戸時代の食生活を知ることのできる
貴重な資料である錦絵や、江戸時代の料理書など、食に関する希少な資料も所蔵しています。

開館日：月曜日～土曜日
開館時間：午前10時～午後5時
休館日：日曜日・祝日、年末年始、図書整理期間、臨時休館日

蔵書約4万冊が
借読できます

食文化展示室（「食の文化ライブラリー」2階）

錦絵や戦前の雑誌グラフィック、再現料理レプリカを使った展示をご覧いただけます。
（企画展は不定期開催）
開館日、開館時間は食の文化ライブラリーに準じます。
休館日：日曜日・祝日、年末年始、展示替え期間、その他臨時休館あり。
食の文化フォーラム

食文化を学際的に考える会員制の研究討論会です。毎年3回、社会・人文・自然科学など20以上の領域の専門家が一堂に会し、食をテーマに多角的な発表と討論を行っています。

公開シンポジウム

幅広い方に食文化への理解を深めていただくために、「食の文化フォーラム」の成果を踏まえたシンポジウム（年1回）と、食文化に関心のある外部団体との共催シンポジウム（適宜）を開催しています。

研究助成

食の文化に関する学術研究を推進することを目的に各年度から再開しました。新たな知見の発掘・確立や新領域の開拓など、食文化研究の発展をリードしようという意欲ある若手研究者の研究活動が対象です。